

# Kansai Creative Factory 推進

# シンポジウム

ナンバーバルパフォーマンス「ギア」

クリエイティブがつくる  
ゆたかな暮らしと関西パワー

エンターテインメントから  
プロダクトまで

2012 2/13 mon. 13:30-16:35

会場: 大阪市中央公会堂3階・中集会室 (大阪市北区中之島1-1-27)

定員: 400名 **入場無料** 主催: 近畿経済産業局

Kansai Creative Factory の頭文字をとった「KCF」。関西独自の文化資源をいかし、新たなクール・ジャパンの創造を司るエンターテインメント拠点の形成を目指しています。また、デザイナーとのコラボで生まれたプロダクトに見られるように、クリエイティブなデザインがものづくり企業の経営に果たす役割も高まっています。リーディング産業として期待されるクリエイティブ産業を軸に、新たな観光コンテンツの創造を図るとともに、デザイン経営の普及につなげるため、「KCF推進シンポジウム」を開催します。



硬質ミルダン製L&D展示ブース



スフェーラランタン



ブロック画鋲  
(BlockPin)



SEE OH! Ribbon (シオリボン)



サイコロそろばん



# クリエイティブがつくるゆたかな暮らしと関西パワー

これまで5度のトライアウト公演を終え、2012年4月1日より京都ART COMPLEX1928において本格的なロングラン公演に突入するノンバーバルパフォーマンス「ギア」。そのプロデューサー・小原啓渡氏による基調講演と、デザイン経営を実践するものづくり企業とコラボするデザイナーとの共演によるデザイン経営リレートークをプログラム。会場内では、近畿経済産業局選定の「関西デザイン・ポテンシャルマップ2011」掲載企業の製品展示を行い、同選定委員会の委員長である喜多俊之氏からのメッセージもお届けします。

13:00 開場

13:30 開会

主催者あいさつ/主旨説明 近畿経済産業局

## 基調講演

### 「新しいタイプの観光コンテンツを創造する」

小原啓渡(アートコンプレックス 統括プロデューサー)

## ビデオメッセージ

### ゆたかな暮らしを導く、関西デザインのポテンシャル

喜多俊之(プロダクトデザイナー)



アートコンプレックス  
統括プロデューサー  
小原啓渡

1999年、近代建築をリノベートした劇場「アートコンプレックス1928」を立ち上げ、プロデューサーに就任。劇場運営の他、「文化支援ファンド」の設立や造船所跡地をアートの拠点「クリエイティブセンター大阪」に再生するなど、芸術環境の整備に関わる活動を続ける。他にも、文化芸術を都市の集客や活性化につなげる数々のプロジェクト(ワークショップフェスティバル「ドアーズ」など)を打ち出している。  
2006年、指定管理者として大阪市立芸術創造館の管理運営を始め、館長に就任。  
2009年、大阪府府民文化部 参与に就任。



プロダクトデザイナー  
喜多俊之

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動を始め。イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品の多くがニューヨーク近代美術館、パリのポンピドゥーセンターなど世界のミュージアムにコレクションされている。また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブディレクターとして多方面で活躍。日本グッドデザイン賞 総合審査委員長(2004-2006)、中国レッドスター賞 審査委員(2006-2008)、北京の中央美術学院客員教授、シンガポール政府やタイ政府、中国政府のデザインアドバイザー、大阪芸術大学教授。2011年7月イタリアコンパッソ・ドーロ carriera internazionale賞 受賞。

## 製品展示

### 「関西デザイン・ポテンシャルマップ2011」掲載の出展企業(予定)

KANSAI  
DESIGN  
potential  
MAP 2011



- 株式会社杉原商店
- 有限会社菓匠 禄兵衛
- 北川織物工場/京セミ株式会社
- 共栄紙工株式会社/大阪錫器株式会社
- 白光株式会社
- 株式会社ハーズ実験デザイン研究所
- 株式会社ニッコー
- 朝日ウッドテック株式会社
- 山本光学株式会社/株式会社長崎堂
- コーマ株式会社/市場株式会社
- 株式会社アートフィアー
- 株式会社ダイイチ/フットドリーム
- 吉野製箸/有限会社井上企画・幡
- 株式会社吉田屋
- 有限会社エアロベース
- 株式会社東建具工作所

14:50

休憩

15:00

## デザイン経営リレートーク

### ものづくり企業×デザイナーによるクロストーク

#### SEE OH! Ribbon(シオリボン)

矢地繊維工業株式会社  
(福井県あわら市)  
課長 津谷圭介

有限会社セメント  
プロデュースデザイン(大阪市)  
代表取締役 金谷 勉

#### サイコロそろばん

株式会社ダイイチ  
(兵庫県小野市)  
代表取締役社長 宮永英孝

合同会社シーラカンス食堂  
(兵庫県小野市)  
代表社員/デザイナー 小林新也

#### ブロック画紙(BlockPin)

有限会社和晃プラスチック  
(滋賀県甲賀市)  
代表取締役 村木和好

ナカシマデザイン事務所  
(兵庫県伊丹市)  
中島真範

#### 硬質ミルダン製L&D展示ブース

丸一興業株式会社  
(兵庫県尼崎市)  
代表取締役 田中則彰

中田哲建築設計事務所  
(京都市)  
中田 哲

#### スフェラーランタン

京セミ株式会社(京都市)  
スフェラー事業部 スフェラー営業部  
企画G グループリーダー 長友文史

graf 有限会社デコラティブ  
モードナンバーズリー(大阪市)  
井上真彦



#### 大阪市中央公会堂までのアクセス

- 地下鉄御堂筋線/京阪電鉄「淀屋橋」駅  
下車1番出口から徒歩約5分
- 京阪電鉄中之島線  
「なにわ橋」駅  
下車1番出口から徒歩約1分

シンポジウム参加ご希望の方は、WEBサイトからお申し込みください  
[http://www.dan-dan.com/kcf\\_sympo/](http://www.dan-dan.com/kcf_sympo/)

ソーシャルメディアを通じた情報発信  
Twitter ▶ @KCF\_sympo2012  
Facebook ▶ <http://www.facebook.com/Kcf.sympo>

FAX (06-6944-8736) からもお申し込みいただけます。  
「2.13 KCF 推進シンポジウム参加申込」と明記のうえ、「参加者氏名、会社名・所属・役職、ご住所、TEL 番号、E-mail アドレス」をご送付ください。

#### お問い合わせ先

「KCF推進シンポジウム」事務局(株)ダン計画研究所内 担当:河野・富田  
Telephone 06 6944 1173 E-mail [kcf\\_sympo@dan-dan.com](mailto:kcf_sympo@dan-dan.com)

16:35 閉会

閉場時間(17:00)まで、会場内の製品展示をご覧ください。